

2021.12.24

校長通信 No.36

〇コロナ禍後どう生きるか？ ～グローバルサミット 2021～

12月22日(水)、海外から3校、国内の4校を招き、オンラインで Glocal Summit 2021 at kaibara を開催しました。「コロナ禍が去った後、私たちはどう生きるべきか」というテーマで意見交換を行いました。それぞれの学校が、英語で発表、その後他校の生徒が感想や質問を述べるという形で進行了ました。



1, 2年生の生徒は教室でその様子をオンラインで見学、それぞれがコロナ後をいかに生きるかを考えました。司会進行は、3年生の嶋田さん、濱田さん、発表は小川さん、各校へのコメントは尾松君。春からこのサミットに向けて準備をしてきました。4名の生徒は、授業「グローバル」の集大成としてしっかりまとめてくれました。

「グローバルサミット2021宣言」

- Change our life style (生活様式を変えよう)
- Think globally (地球規模で考えよう)
- Cooperate (協力しよう) 詳しくは、K☆ing No.91 にあります。

教室で視聴した生徒も、「コロナと寄り添うやりかたを考える必要がある」「外国の方とも交流し、自分の意見が述べられるようになりたい」「コロナ禍の中でどう生きるかではなく、どう生きたいかを考えたい」「外国語をしっかり練習しておきたい」など考えを述べてくれました。

サミット開催にあたりご協力いただいた関係者の皆様、ほんとうにありがとうございました。

-
- *オミクロン株が市中でも広がりを見せています。年末年始、人の動きや活動が活発にある時期です。油断せずに行動してください。
 - *積極的に活動する生徒の姿が、ほんとうに素晴らしいです。来年も生徒の頑張りに期待したいと思います。